



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日本M&Aセンター

コード番号 2127 URL <http://www.nihon-ma.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三宅 卓

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 榎木 孝彦

TEL 03-5220-5454

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日

平成23年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,973	33.2	1,461	44.7	1,476	48.9	851	50.9
23年3月期第2四半期	2,232	21.2	1,009	35.7	991	27.7	564	27.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 840百万円 (52.1%) 23年3月期第2四半期 553百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	12,772.01	12,772.01
23年3月期第2四半期	8,482.76	8,467.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	7,850	6,371	81.2	95,601.65
23年3月期	7,401	5,764	77.9	86,485.18

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,371百万円 23年3月期 5,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3,000.00	—	3,500.00	6,500.00
24年3月期	—	3,500.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3,500.00	7,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,280	5.4	2,200	△3.6	2,200	1.3	1,250	4.1	18,755.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	66,648 株	23年3月期	66,648 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	— 株	23年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	66,648 株	23年3月期2Q	66,520 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

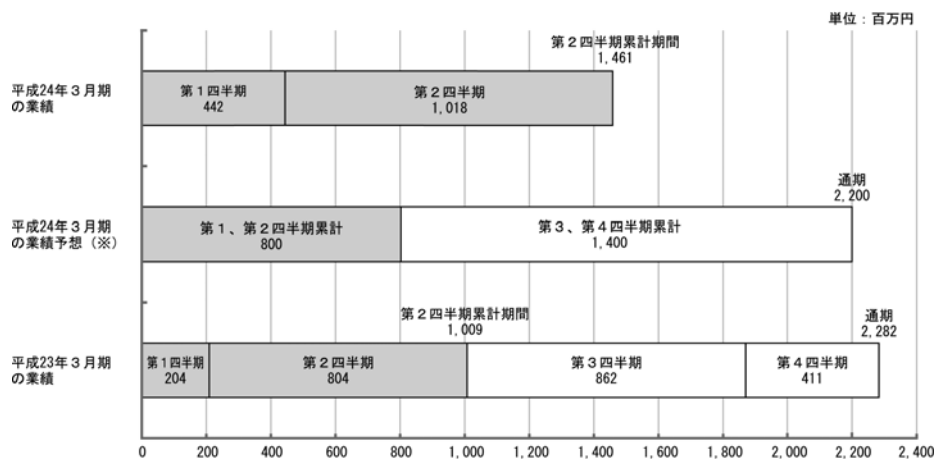
当第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日～平成23年9月30日）の案件成約状況は殊のほか好調に推移し、四半期単位での過去最高となる55件（前年同四半期は44件、譲渡・譲受は別カウント）のM&Aを成約することができ、当第2四半期連結会計期間の経営成績も四半期単位での過去最高益を更新することとなりました。

これにより、当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）の当社グループの経営成績は下記のとおり、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益、すべての項目において当初の業績予想並びに前年同期実績を上回る業績となりました。

	当第2四半期 連結累計期間の 業績予想(※)	当第2四半期 連結累計期間の 実績	前第2四半期 連結累計期間の 実績	業績予想 (※)達成率	前年 同期比
売上高	2,160百万円	2,973百万円	2,232百万円	137.6%	+33.2%
営業利益	800百万円	1,461百万円	1,009百万円	182.7%	+44.7%
経常利益	800百万円	1,476百万円	991百万円	184.6%	+48.9%
四半期純利益	450百万円	851百万円	564百万円	189.2%	+50.9%

(※)平成23年4月28日に公表した当初の業績予想であり、直近、10月11日に業績予想の上方修正を公表しております。

平成24年3月期 第2四半期連結累計期間の営業利益



当社が実施し、去る9月7日に公表した国内上場企業のM&Aに関する意識調査においては、国内上場企業の93%がM&Aに前向きな姿勢を示しており、震災直後の74%から大幅に上昇した結果となっております。

震災を契機に、従前にも増して事業基盤の拡充や収益機会の拡大等を目的とした買収ニーズが顕在化しており、また、他方では潜在的に後継者問題や先行き不安を抱えておられる多くの経営者の方々が譲渡の英断を下されているものと当社では分析しております。（当社が平成23年6月に開催した「経営者のためのM&Aセミナー」には、過去最高となる1,200名を超える方々に参加申込みをいただきました。従前のそれが1,000名超の水準で推移していたことを考えますと、このことも上記の旺盛なM&Aニーズの1つの証左であると考えております。）

また、当社グループでは、近年コンサルタントの積極的な採用に継続的に取り組み、併せて採用したコンサルタントの早期戦力化を目的とした教育研修制度の充実をすすめて参りました。その一連の採用・育成の取り組みの成果が当連結会計年度において発現していることが上記の経営成績の大きな要因であると考えており、今後とも継続的な

成長が期待できるものと考えております。

人材の充実と併せて、当社グループは、当第2四半期連結会計期間の期首である平成23年7月に大阪支社を梅田ターミナルに所在する梅田阪急ビルオフィスタワーに移転いたしました。本移転によりお客様の利便性と営業効率の更なる向上を図り、もって、より積極的な営業活動を展開いたします。

「2012年問題」（団塊の世代が65歳を迎え、多くの経営者にもリタイアの時機が訪れると予想されます。）、「少子高齢化」をキーワードとする社会背景に加えて、中小企業を取り巻く厳しい経済環境から生ずる中小企業の「先行き不安」やそれらに起因する「業界再編」の大きな潮流の中で、当社グループは中小企業の後継者問題解決のためのM&Aというセグメントにフォーカスすることにより、今後とも当社グループ独自の堅調な成長を維持できるものと考えております。

なお、平成24年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的状況については、平成24年3月期第1四半期決算短信（平成23年7月29日開示）をご参照ください。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は6,371百万円となり、前連結会計年度末に比べて10.5%の増加となりました。

① 資産の部

流動資産は、5,880百万円となりました。これは、売掛金が443百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて5.4%の増加となりました。

固定資産は、1,970百万円となりました。これは、投資有価証券が124百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて8.1%の増加となりました。

これらにより、総資産は、7,850百万円となり前連結会計年度末に比べて6.1%の増加となりました。

② 負債の部

流動負債は、1,165百万円となりました。これは、未払法人税等が163百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて13.6%の減少となりました。

固定負債は、314百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が15百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて8.6%の増加となりました。

これらにより、負債合計は、1,479百万円となり前連結会計年度末に比べて9.7%の減少となりました。

③ 純資産の部

純資産合計は、6,371百万円となりました。これは、主として利益剰余金が617百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて10.5%の増加となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月28日発表の通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,305,383	3,386,302
売掛金	256,509	700,215
有価証券	1,901,083	1,701,128
前払費用	23,606	23,368
繰延税金資産	87,874	65,762
その他	3,917	3,680
流動資産合計	5,578,375	5,880,459
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	32,702	37,765
その他(純額)	21,234	34,922
有形固定資産合計	53,936	72,688
無形固定資産	49,295	41,611
投資その他の資産		
投資有価証券	1,020,581	1,145,262
繰延税金資産	120,923	140,195
長期預金	300,000	300,000
その他	278,483	270,652
投資その他の資産合計	1,719,987	1,856,110
固定資産合計	1,823,219	1,970,410
資産合計	7,401,595	7,850,870
負債の部		
流動負債		
買掛金	41,154	124,176
短期借入金	100,000	100,000
未払費用	157,345	125,136
未払法人税等	772,000	608,590
前受金	26,520	333
預り金	14,431	9,083
賞与引当金	33,068	35,881
役員賞与引当金	43,700	29,500
その他	159,967	132,380
流動負債合計	1,348,187	1,165,082
固定負債		
退職給付引当金	12,024	21,052
役員退職慰労引当金	277,319	293,077
固定負債合計	289,343	314,129
負債合計	1,637,530	1,479,211

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,075,487	1,075,487
資本剰余金	853,644	853,644
利益剰余金	3,834,139	4,452,100
株主資本合計	5,763,271	6,381,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792	△9,573
その他の包括利益累計額合計	792	△9,573
純資産合計	5,764,064	6,371,658
負債純資産合計	7,401,595	7,850,870

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,232,263	2,973,226
売上原価	723,829	908,742
売上総利益	1,508,433	2,064,484
販売費及び一般管理費	498,801	603,189
営業利益	1,009,631	1,461,294
営業外収益		
受取利息	4,264	7,194
受取配当金	40	402
持分法による投資利益	—	12,074
その他	1,945	974
営業外収益合計	6,249	20,644
営業外費用		
支払利息	579	619
投資事業組合運用損	8,341	4,808
持分法による投資損失	15,495	—
営業外費用合計	24,416	5,428
経常利益	991,464	1,476,510
特別利益		
投資有価証券売却益	678	—
特別利益合計	678	—
特別損失		
固定資産除却損	471	7,690
原状回復費	—	4,441
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,153	—
特別損失合計	3,625	12,131
税金等調整前四半期純利益	988,517	1,464,378
法人税、住民税及び事業税	446,129	601,261
法人税等調整額	△21,885	11,887
法人税等合計	424,244	613,149
少数株主損益調整前四半期純利益	564,273	851,228
四半期純利益	564,273	851,228

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	564,273	851,228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,470	△13,183
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,793	2,816
その他の包括利益合計	△11,264	△10,366
四半期包括利益	553,009	840,862
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	553,009	840,862

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	988,517	1,464,378
減価償却費	15,387	16,829
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,153	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,923	2,813
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	19,900	△14,200
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,044	9,028
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15,045	15,757
受取利息及び受取配当金	△4,304	△7,596
支払利息	579	619
投資有価証券売却損益(△は益)	△678	—
固定資産除却損	471	7,690
持分法による投資損益(△は益)	15,495	△12,074
売上債権の増減額(△は増加)	52,410	△443,706
前払費用の増減額(△は増加)	△9,912	246
仕入債務の増減額(△は減少)	92,986	83,022
未払費用の増減額(△は減少)	△31,719	△32,208
前受金の増減額(△は減少)	728	△26,187
預り金の増減額(△は減少)	140	△5,348
その他	34,672	△16,207
小計	1,195,840	1,042,857
利息及び配当金の受取額	42,734	9,039
利息の支払額	△593	△628
法人税等の支払額	△189,673	△762,611
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,048,308	288,657
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の増減額(△は増加)	△200,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△1,986	△33,986
無形固定資産の取得による支出	△400	△1,601
投資有価証券の取得による支出	△218,262	△143,759
投資有価証券の売却による収入	1,000	—
出資金の分配による収入	—	4,585
定期預金の預入による支出	△702,515	△303,324
定期預金の払戻による収入	1,501,924	1,102,994
その他	329	336
投資活動によるキャッシュ・フロー	380,089	825,244
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△166,300	△233,268
財務活動によるキャッシュ・フロー	△166,300	△233,268
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,262,098	880,634

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
現金及び現金同等物の期首残高	1,689,493	2,203,497
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,951,591	3,084,131

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。